

議会の手帖 214

～ いつも市民の一番身近に ・ いぬやま市議会だより ～

2026.8.1



議会人事

5月11日、12日に開会議会を開き、役員人事を決めました。
議長には昨年度に引き続き、大沢秀教氏、副議長には、立候補された玉置幸哉氏が投票により選出されました。



副議長
玉置幸哉

議長
大沢秀教

— 副議長就任ご挨拶 —

犬山市議会は常に市民の皆さんに議会の動きなどを知って戴くために、多様なチャンネルで発信に努めています。犬山市議会では若者の声を聴こうということで本年度新しい取り組みとして「みらいトークU22」～その一言が未来を変える～をテーマに12月にイベントを計画しています。多くの若者の参加を待っています。今年度は改選期前の年ではありますが、市民の皆さんの声や思いを市政に届けられるようにチーム犬山市議会として大沢議長を先頭に頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

副議長 玉置 幸哉

議会運営委員会

委員長 諏訪 毅
副委員長 増田修治
・小川 隆広 ・畑 竜介
・沼 靖子 ・柴山 一生
・柴田 浩行

総務委員会



小川隆広
委員長
畑 竜介
副委員長
島田亜紀
沼 靖子
玉置幸哉

民生文教委員会



柴田浩行
ビアンキ恵子
委員長
岡村千里
副委員長
光清 毅
柴山一生
久世高裕

建設経済委員会



諏訪 毅
岡 覚
委員長
鈴木伸太郎
副委員長
丸山幸治
増田修治
小川清美

4月・5月・6月の各議会で
犬山市のこんなことが決まりました。

4月臨時議会（1日間・4月9日）は

○市長提出議案……………2件

5月開会議会（2日間・5月11日・12日）は

○副議長選挙、常任委員会委員
等の選任

6月定例議会

（26日間・6月5日～6月30日）は

○市長提出議案……………30件

○議員提出修正案……………1件

○委員会提出議案……………1件
が提出されました。

すべての議案名と結果は、
犬山市議会ホームページを
ご覧ください。



議決結果一覧
はこちら

今号では
この中から
1つを選びました

Pick up

蝉屋長塚線道路用地取得に
土地開発公社を活用します

〔内容〕
土地開発公社による土地の先行取得を行うこと
により、市の財政負担の軽減を図ります。

こんな質問が出ました。

Q 土地開発公社による先行取得と、市による直接用地買収では、市の最終負担額はどのように想定しているか。

A 市が直接買収する場合の負担額は1億9,011万円、土地開発公社から買い戻す場合は1億7,287万円です。公社による先行取得の方が1,724万円低くなります。

Q 国の交付金の内示額が要求額を大きく下回ったということだが、どのような支障が生じる見込みか。

A 市の一般財源としての支出が増加します。交付金を最

大限に活用するとともに、令和9年度以降の交付金が付くようであれば、先行取得の方が有利であるため、土地開発公社を活用します。

Q

国の交付金が減額した理由
は。
A 国の予算の範囲内で配分されているものです。個別の配分額についての説明は求めています。交付金の獲得のため、国や県に対し、強く要望を上げていきたいと考えています。



一般質問全ての内容を動画で視聴できます。
左記のQRコードからご覧ください。

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

一般質問

聞いてみたいなこと



鉄道と道路の交差の在り方について



日本共産党
犬山市議会
小川 隆広

Q 都市計画道路蟬屋長塚線建設と合わせて踏切道1箇所が閉鎖される理由を伺いたい。

A 都市計画道路蟬屋長塚線は、都市計画決定どおり、鉄道の上を道路が通過するオーバークロスを採用しています。また、名古屋鉄道と交差する部分は、片側1車線の車道に加え、北側に歩道、南側に自転車、歩行者用の自転車歩行者道を整備します。国の指針では、蟬屋長塚線のように道路を新設して鉄道と立体交差する際は、既存踏切を統廃合して、新設道路へ交通を誘導することとなっています。この指針に基づき、名古屋鉄道からは令和7年4月の交差計画協議の回答において、蟬屋長塚線の南側で近接する楽田11号踏切を廃止する旨が示されています。よって、蟬屋長塚線整備後は、楽田11号踏切を廃止する計画となりました。なお、これまで市道整備において、市内3箇所の踏切で、名古屋鉄道との協議により、廃止や規制強化を行っていています。楽田11号踏切の廃止は、蟬屋長塚線整備に伴うものであり、郷瀬川北側に位置する犬山3号踏切とは関連がないため、整合性を取る必要はないと考えております。



議会の主な議案等にチェック 提出議案に賛成・反対しました



すべての
賛否一覧

4月臨時議会では、2件の市長提出議案を全員一致で可決しました。6月定例議会では、30件の市長提出議案、1件の議員提出修正案、1件の委員会提出議案のうち、全員一致を除く賛否については下記のとおりです。また、討論の内容は左記のとおりです。

討論

令和8年6月定例議会

(第53号議案) 犬山市附属機関設置条例の一部改正について	反対	小川 隆広 議員	ネーミングライツについては複数施設の選定を一括で行うのではなく、従来通り個別に選定委員会を立ち上げる中で、慎重に審査するべきと考える。
	賛成	光清 議員	今回の改正は、選定委員会の審査内容等を簡略化するのではなく、従来通り慎重に審査されるものと理解している。その上で、条例の改正により、ネーミングライツ事業の速やかな遂行がされるものと期待している。
(第72号議案) 令和8年度犬山市一般会計補正予算(第2号)	反対	岡村 議員	蟬屋長塚線道路整備事業において土地開発公社で土地の先行取得をしても、国の交付金が今後要求通りにこないことも考えられるため、避けるべきである。
	賛成	小川 清美 議員	国の交付金が低かったことから用地取得を見直し、土地開発公社の先行取得としたことは、実情に応じた対応である。
(委員会提出議案第1号) 犬山市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用並びにビラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	反対	鈴木 議員	税金で賄われる公営費の増額は不要、現状の金額で作成は可能である。経済性、有効性、効率性の観点から税金の使い方が妥当か、議員自身もチェックする責任がある。
	反対	久世 議員	選挙運動のあり方は大きく変わってきている。有権者の意識も変わってきている中、議員自身の意識を変えていくべきである。

令和8年6月定例議会 議案等の賛否（全員一致以外のもの）

○：賛成 ×：反対 議：議長 除：除斥 退：退席 欠：欠席

議案等 番 号	件名	議 決 結 果	日本共産党 犬山市議団		公明 クラブ		創大会						清風会							
			小 川 隆 広	岡 寛 覚	岡 村 千 里	島 田 亜 紀	諏 訪 毅	増 田 修 治	光 清 毅	小 川 清 美	畑 竜 介	玉 置 幸 哉	柴 田 浩 行	大 沢 秀 教	鈴 木 伸 太 郎	沼 靖 子	久 世 高 裕	柴 山 一 生	丸 山 幸 治	ビ ア ン キ 恵 子
第53号 議 案	犬山市附属機関設置条例の一部改正について	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第72号 議 案 修 正 案	令和8年度犬山市一般会計補正予算（第2号）に対する修正動議	否決	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	○	×	○	×
第72号 議 案	令和8年度犬山市一般会計補正予算（第2号）	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	○	○	○
委 員 会 提出議案 第 1 号	犬山市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用並びにビラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	×	×	×	×

Q 猛暑から子どもの命を守るため、日傘やネッククーラーの活用、水分補給ができる環境の充実、地域ぐるみで子どもたちを支える仕組みづくりができないか伺う。また、登下校時間の見直しや送迎バスの活用など、災害級の暑さを前提とした新たな対策についても伺う。

A 小中学校では日傘やネッククーラーの使用を認めており、校内の浄水器などを活用しながら、適切な水分補給ができる環境づくりに努めています。また、地域と連携した見守り活動を継続し、児童生徒が安心して登下校できる環境づくりに努めています。登下校時間の見直しや送迎バスの活用については、多くの課題があると認識していま



Q 以前から若者の流出防止策として、奨学金の返還補助の質問をしてきたが、市内事業所の方と意見交換する中で、地元の若者の新卒採用ができないので、奨学金よりも市民の皆さんに企業を知ってもらい、就職につながるような事を市と一緒にできないかと意見を頂いた。関市では「工場参観日」と銘打って、市民が地元の企業を見学するイベントを行っている。市が音頭をとって、商工会議所、ハローワーク、学校を巻き込みながら事業を実施してはどうか。

A 市内事業者を対象に令和6年度に実施した産業施策に関するアンケート調査では「人手不足」について課題を感じている事業所が多い結果となりま



災害級の暑さから子どもの命を守る熱中症対策



公明
クラブ
島田 亜紀

す。他自治体の事例も確認しながら研究してまいります。児童生徒の命と健康を守ることを最優先に、安全で安心な教育環境の確保に努めます。

市内事業所の人材確保の支援



創犬会
玉置 幸哉

した。議員から提案いただいた市内事業者の認知度向上の工場見学会は、令和7年度より限定的な事業者の動きとして開催していますが、令和9年度からは市が音頭をとり、市内事業所の見学会を市民に根づいたイベントとなるよう実施に向け進めてまいります。

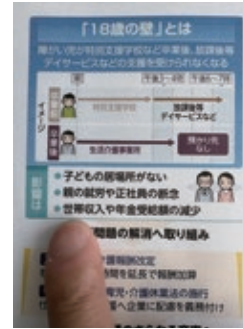
一般質問

障がい児の「18歳の壁」について



公明
クラブ
諏訪 毅

Q 市内在住の障害のあるお子さんを育てる保護者の方から、「18歳になるとこれまで利用できていた支援が受けられなくなり、その結果、私自身が仕事を続けられなくなってしまう」等の切実な相談を伺った。新聞でも特別支援学校に通う間は、放課後等デイサービスを利用することができるが、卒業後は生活介護や就労継続支援B型事業所等に移行することで利用時間が短くなるケースが多くあり、その結果、夕方以降の居場所がなくなり、保護者が仕事を辞めざるを得なくなったとあった。近隣自治体の中で、生活介護利用後も、保護者が帰宅する時間まで支援を受けられる事業者があると聞くが、犬山市ではい



A 犬山市内の事業者では人手が足りず、現時点では困難だと聞いています。犬山市では、生活介護と就労継続支援のB型において、通常より長時間のサービスを提供する事業者があり、サービスの終了時間とご家族の帰宅時間をつなぐ必要も少ないのではないかと考えられますが、不安を抱える方などがいらつしやれば、長時間のサービスを提供する事業者へつなぎを行うなどの支援を行ってまいります。

脱炭素について



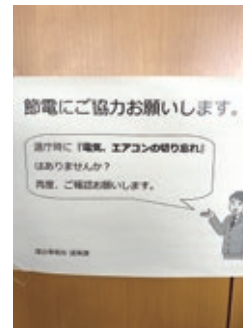
創犬会
増田 修治

Q 公共施設のLED化工事は、令和7年度未完了の計画だが完了したのか。また、街路灯や公園灯についてはどうなのか伺う。

A 公共施設LED化は、令和4年度に決定した実施計画に基づき、計画どおり完了しました。街路灯や公園灯は、令和11年度までに完了する予定です。

Q 脱炭素社会を目指す上で、当市も事業者の立場として、節電意識を強く持ち推進をしていくことは大切である。職員に対して意識醸成はどのようなことを行っているのか伺う。

A 当市は事業者の立場として、温室効果ガスを削減するため、「第3次犬山市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】(改訂版)」を策定しています。全職員が高い節電意識や省工



A 脱炭素やエコな暮らしを更に推進するためにも、環境省が展開している国民運動「デコ活」に当市も参画してはどうか。

A 今年度「第2次犬山市環境基本計画」の改訂を行う中で、「クールチョイス」から「デコ活」への移行を行い、脱炭素やエコな暮らしの推進について、普及啓発を図ってまいります。

- Q** 犬山南小学校に日本紙工業高橋次雄氏の胸像が設置されている。建立の経緯と功績、設置の意義について伺う。
- A** 高橋氏は昭和28年に日本紙工業を設立し、教育委員を12年、うち委員長を3年務められました。体育館建設への多額の寄附やプール用地のご提供もいただき、その功績を伝えるため、昭和43年にPTAが胸像を設置したものです。
- Q** 学校整備事業により、胸像が校舎北側に移設された。移設された理由と、検討過程での地域や関係者からの意見聴取は行われたか問う。
- A** 長寿命化改良工事の外構整備に伴い、門扉の格納スペースと干渉するため一時移設しました。地域



- Q** デジタル教科書を正式な教科書として位置づけ、無償配布の対象とするための法律改正が6月10日に可決成立した。これに伴い、紙とデジタルを組み合わせた「ハイブリット方式」「従来の紙方式」「完全デジタル方式」の3種類から、教育委員会を選ぶことになる。今から十分研究をしていく必要があると考えるが、当局の考えをお尋ねする。
- A** 市では令和4年度よりデジタル教科書を試験的に導入しており、英語の教科書を小学校5年生から中学校3年生のすべての児童生徒に導入しています。また、算数と数学については希望した学校のみ提供のため、令和8年度は希望のあった城東小、羽黒小、池野小、東



子ども未来園施設整備の推進について

創犬会
光清 毅

- Q** 施設整備10ヶ年計画に基づく進捗状況はどうか。しているのか。
- A** 令和7年度に橋五子ども未来園が、令和8年度に民設民営のにじいろ保育園羽黒が開設しました。これらに続き、丸山子ども未来園や楽田地区3園の更新を検討していく計画です。
- Q** 計画推進にあたっての課題をどのように考えているか。
- A** 保育の需要量をどのように見込んでいくかと、建設費や用地費など多額な財政負担の2点が課題と認識をしています。
- Q** 楽田地区3園については計画のとおり令和11年度に着手するのか。
- A** 令和11年度に今後進めていく案を確定し、その後、施設整備に向けた手法や



- Q** スケジュール等、具体的な検討を進めます。楽田地区は、駅周辺を中心に子育て世帯が増えている。そうした方々の保育に対する要望を把握して、状況によっては施設更新の時期や内容など計画を見直したらどうか。
- A** 楽田地区3園については、統合した橋五子ども未来園やにじいろ保育園羽黒の運営状況を検証した上で、社会状況や経済状況の変化を見据え、必要に応じて計画を見直すことも視野に入れていきます。
- Q** 楽田地区の公園、充足しているとは思えない。在住者からの公園新設ニーズも高い。楽田地区における住民一人当たりの公園面積は、犬山市全体と比較してどうか。
- A** 令和8年3月の人口を参考に都市公園の面積を算出すると、楽田地区における住民一人当たりの公園面積は2・81㎡、一方、市内全体では一人当たり6・17㎡となり、市内全体と比較して少ないです。
- Q** 楽田地区では、中心部で公園が不足している。市としてどう考えているのか。
- A** 議員ご指摘のとおり、楽田中心部は公園が不足している状況にあると認識していますが、市としては、現時点において楽田



新たな居住ゾーンの整備エリアとして楽田を視る

清風会
鈴木伸太郎

- Q** 地区への新たな公園整備の具体的な方針はありますか。
- A** 楽田地区の若年層の人口推移、犬山市全体と比較してどうか。
- Q** 人口推移について、令和7年度末と10年前を比較しますと、0歳〜14歳の若年人口の推移は、楽田地区21・5%減、市全体では25・2%減です。0歳〜5歳の未就学児人口の推移では、楽田地区9・0%減、市全体では30・4%減となっています。

犬山南小学校の胸像について

創犬会
畑 竜介

- Q** や教職員のワークシoppでは、胸像を残してほしいとの意見をいただいております。
- A** 功績の大きな方の胸像を現在の設置場所のままでよいのか。元の場所を含め、ふさわしい場所への移設を検討すべきではないか。

小中学校のデジタル教科書導入について

創犬会
小川 清美

- Q** 小の4校の5・6年生に導入しています。デジタル教科書の効果については、学校からも随時、聞き取りを進めていきますが、令和12年度の本格的な導入を見据え、どの方式を選択していくかは慎重な議論が必要と考えます。児童生徒の学習効果、教員の扱いやすさ、具体的な運用方法や他自治体の動きも確認しながら、市の附属機関であるICT活用教育研究会や校長会、教育委員会での検討を進めてまいります。

Q 犬山市は少人数学級・少人数授業を目指し、国、県も35人学級を進めてきた。これまでの努力の結果、令和8年度はどのような学級編成か。

A 平成13年度から市独自の非常勤講師を採用し、計画的に教育環境の整備を進めてきました。令和8年度の小中学校学級編成は、配付した授業改善犬山プランより抜粋した資料のとおりです。

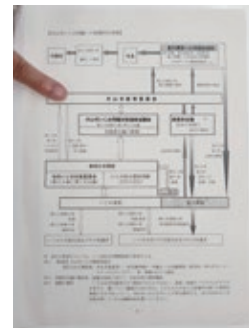
Q 令和8年度は中学1年生までが国の制度で35人学級、中学2年生が県費で35人学級、中学3年生が犬山市独自で35人学級である。令和9年度はこれが1年ずつ進み、市独自の少人数学級は卒業、中学3年生が県費で、中学2年生までが国の制度で35人学級となる。このま



Q 学校教育の中で、いじめについては永遠に扱っていかねばいけない課題である。市内の小中学校でいじめの相談がどのくらいあったか、また、どのように対応されているか。

A 毎月各小中学校より教育委員会に報告することになっていきます。令和7年度の新規認知件数が43件、前年度からの継続事案を含めると56件、令和8年度は前年度からの継続事案が12件、5月末までの新規認知件数が11件、見守り事案に移行したものが7件です。

Q 不登校になる理由にはいじめが大きな理由の1つである。実際不登校になるまでにはいろいろな問題もあり、時間も経過していく。最悪、調査中に



「子ども食堂」「地域食堂」を地域で支える

清風会
沼 靖子

Q 子ども食堂・地域食堂は居場所であり、地域の見守りであり、孤立を防ぐ場にもなり得る公益性の高い活動だと考える。子ども食堂を始めた際の声を受け、市内の子ども食堂等の実態を市はどのように把握しているのか。また、子ども食堂を始めた市民や団体の相談窓口はどこになるのか。

A 子ども食堂は、市が許可を行うものではないため、すべてを把握しているものではありませんが、令和8年度は9カ所の運営者に照会し、状況を把握しました。相談窓口は子育て支援課で受け、必要に応じて庁内や県社協などにつなぎます。

Q 子ども食堂の情報を必要な子どもや保護者へ届ける周知の支援と継続開催



するために、公共施設使用料の減免についての考え方を伺う。

A 周知については、児童センター、子ども未来園、学校でチラシ配布できるよう調整します。また、子ども食堂は、子どもの貧困対策をはじめ、幅広い公益的な目的を持つ事業であると市は考えています。公共施設利用については、施設使用料の減免対象となるよう施設管理者と調整していきます。

Q 駐車場の狭さに原因がある。市HP掲載のプロポーザル実施要領では駐車場用地は千平米で、40台停めれるがロータリーはない。接道は西側のみで、北側と東側は文化会館の敷地で南側は園舎である。「園の駐車場が不足する場合、文化会館の駐車場を借りられないか」というプロポーザル事業者募集の際の質問に対し市は「原則としてお貸しす



にじいろ保育園羽黒の出入口の安全について



丸山 幸治

Q 出入口が一か所で見えないため、恐る恐るすれ違っている。出入口の安全について市はどう認識しているか。

A 混雑が生じた場合に車両の回避スペースが十分でないことや、出入口の見通しの安全性を高めることについて事業者と情報共有を図っています。

Q 駐車場の狭さに原因がある。市HP掲載のプロポーザル実施要領では駐車場用地は千平米で、40台停めれるがロータリーはない。接道は西側のみで、北側と東側は文化会館の敷地で南側は園舎である。「園の駐車場が不足する場合、文化会館の駐車場を借りられないか」というプロポーザル事業者募集の際の質問に対し市は「原則としてお貸しす

「犬山の教育」の進展・30人程度学級へ

日本共産党
犬山市議団
岡 健

いじめ問題が起きた時の対応について

ビアンキ
恵子

Q 学校教育の中で、いじめについては永遠に扱っていかねばいけない課題である。市内の小中学校でいじめの相談がどのくらいあったか、また、どのように対応されているか。

A 全ての学校でアンケートを行い、個人面談・保護者懇談を通じて、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーと連携し、児童生徒の心のケアに努めています。児童生徒が安心して学校生活を送ることのできる環境づくりを進めてまいります。

総務委員会

【視察場所】

- ・わん丸君バス乗車
- ・犬山市消防本部（施設・訓練視察）
- ・市民交流センター「フロイデ」（施設状況確認）
- ・消防団第2分団車庫（施設状況確認）



管内視察を実施しました

5月開会議会にて、新体制となった各常任委員会が、令和8年6月26日（金）に管内視察を実施しました。

各施設を実際に訪れ、担当課から所管事務の説明を受ける中で、改善すべき点がないか、自分たちの目で現状を確認しました。今後の委員会での審査に活かし、活発に委員会活動を行っていきます。

建設経済委員会

【視察場所】

- ・鵜管理事務所（現地確認）
- ・犬山ひばりヶ丘公園（整備後現地確認）
- ・善師野防災広場（整備前現地確認）
- ・J A 愛知北犬山ライスセンター（施設状況確認）



民生文教委員会

【視察場所】

- ・福祉会館跡地（史跡犬山城跡整備事業確認）
- ・教育支援センター「わいわい」（運営状況確認）
- ・休日急病診療所（施設状況確認）
- ・市民健康館「さら・さくら」（施設状況確認）



令和7年度 所管事務調査を行いました

常任委員会及び議会運営委員会において、各テーマについて、委員間討議、議員研修会への参加、先進地への行政調査、市民との意見交換会、執行部との意見交換を通じて、調査結果をまとめました。
※詳細は右側のQRコードをご覧ください。



調査結果報告書

総務委員会

【調査事項1】

消防体制強化の在り方について

【調査事項2】

地域公共交通について



民生文教委員会

【調査事項1】 小規模保育事業について

【調査事項2】 図書館の在り方について

【調査事項3】

中学校部活動の地域移行について



建設経済委員会

【調査事項1】

観光客の滞在時間延長（宿泊客の増）について

【調査事項2】

農地の利活用について



議会運営委員会

【調査事項1】

ハラスメントの防止意識向上について

【調査事項2】

委員会の分散開催について



表紙写真を募集します!!

犬山市議会では、より市民に親しみを持って読んでいただくための取組として、次号の表紙写真の募集をします。

●募集要件

- ・縦撮りを原則とし、圧縮等をしていない高画質画像
- ・データでの提供が可能。
- ・犬山市に関する写真(風景・人物・絵など) かつ、著作権の侵害に該当していないもので未発表のもの(人物を含む場合には本人の承諾を必ず得ること。)
- ・表紙に合わせるための画像の微調整に同意できる。
- ・写真使用料は無償とすることに同意できる。



●応募方法

- ・期限 令和8年9月17日(木)まで
- ・提出先 犬山市議会事務局
- ・方法 住所・氏名・連絡先・写真テーマ名を記入して、写真データを添付し、メールで応募
- ・結果 採用された方には犬山市議会事務局より事前に確認の連絡をさせていただきます。



編集後記

市議会広報委員会

畑 竜介

今号は、6月定例議会の内容を中心にお届けしました。議会は普段あまり身近に感じる機会がないかもしれませんが、市民の皆さまの暮らしに関わる大切なことが話し合われています。これからも現場の声を大切にしながら、市民の皆さまに分かりやすく議会活動をお伝えできるよう努めてまいります。ぜひご意見やお気づきの点がありましたら、お聞かせください。

広報委員

■委員長 小川隆広

■副委員長 沼靖子

■委員

増田修治・光清毅

島田亜紀・畑竜介

—今号からの広報委員のご紹介—



分かりやすい紙面作りをしていきます！

次回 8 月定例議会 日程予定

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25	26	27	28	29
					再開日	
30	31	9/1	2	3	4	5
				一般質問		
6	7	8	9	10	11	12
	一般質問		議案質疑	全員協議会		
13	14	15	16	17	18	19
		委員会			最終日	
20	21	22	23	24	25	26

8月定例議会で審議・審査する請願・陳情の受理は8月20日(木)正午までです。

今号の表紙

道家晴規様の「畔道の秋」を使用させていただきました。ありがとうございました。